

令和5年度の主な事業

1 医療・健康福祉

- ・医療特別対策事業 p.2
- ・医療機能分化・連携再構築整備支援事業 p.3
- ・子育て支援事業 p.3
- ・出産・子育て応援給付金支給事業 p.4
- ・健康増進事業 p.4
- ・はさき保健・交流センター管理運営事業 p.5
- ・はさき保健福祉センター運営事業 p.5

2 生活環境

- ・災害等対策事業，防災訓練事業 p.6
- ・新可燃ごみ処理施設整備事業 p.7

3 産業

- ・企業・港湾振興事業 p.8
- ・農業振興事業 p.9
- ・園芸振興事業 p.10
- ・水産業振興事業 p.11
- ・スポーツツーリズム推進事業 p.12
- ・観光振興事業 p.13

4 都市基盤

- ・住環境整備事業 p.14
- ・市営住宅建替事業 p.15
- ・空家等対策事業 p.16
- ・地籍調査事業 p.17
- ・市道整備事業，市道補修整備事業 p.18
- ・北公共埠頭雨水幹線整備事業 p.19
- ・雨水排水対策事業 p.20

5 教育・文化

- ・学力向上推進事業 p.21
- ・小・中学校給食費の無償化 p.22
- ・第一学校給食共同調理場整備事業 p.23
- ・矢田部公民館管理運営事業 p.24
- ・かみす防災アリーナ運営事業 p.25
- ・運動施設整備事業 p.26

6 地域づくり

- ・コミュニティセンター管理運営事業 p.27
- ・地区活動支援事業 p.28
- ・地域ポイントカード事業 p.29
- ・まちのにぎわいづくり事業
(息栖神社周辺整備) p.30
- ・まちのにぎわいづくり事業
(神之池緑地整備) p.31
- ・まちのにぎわいづくり事業
(波崎東部地域) p.32
- ・かみす子育て住まいる給付金 p.33

7 自治体運営

- ・広報戦略事業 p.34
- ・電子自治体推進事業 p.35
- ・マイナンバーカードの普及促進事業 p.36

医療特別対策事業 医療機能分化・連携再構築整備支援事業

医療特別対策事業

概要

地域医療体制検討委員会からの提言を踏まえ「みんなが創る！みんなで守る！かみすの医療」をモットーに、連携促進による全員参加の医療体制づくりを進めるとともに、医療人材が育ち集まるまちづくりに向けた施策の充実を図り、市民と企業に寄り添う医療体制の確立を目指します。

令和5年度の主な取組み

- ・ **医師確保事業補助金** 107,840千円
医師紹介会社と連携した確保対策強化に対する支援
- ・ **若手医師受入支援事業補助金** 108,474千円
社会医学系専攻医を受入れる医療機関に対する支援
- ・ **病院経営基盤強化支援補助金** 92,300千円
産業都市にふさわしい医療提供体制づくりの取組を支援
- ・ **新 総合診療体制強化支援等補助金** 25,000千円
総合診療体制強化に要する経費等を筑波大学に支援
- ・ **寄附講座開設費寄附金** 167,024千円
順天堂大学（整形外科）R4県負担，R5・6市負担



医療機能分化・連携再構築整備支援事業

概要

地域医療構想等の議論を踏まえて実施される医療機関の機能分化・連携再構築にかかる施設整備や体制強化を支援します。

医療機能分化・連携再構築整備事業補助金

後方支援体制整備事業 420,020千円

白十字総合病院の回復期、慢性期病棟建て替え整備にかかる経費に対する支援を行います。



新棟完成イメージ

新 循環器疾患受入体制強化整備事業 80,000千円

鹿嶋ハートクリニックでは病院化に伴い、これまで以上に充実した高度急性期や救急医療の提供が可能となることから、その施設・体制整備にかかる経費に対する支援を行います。



ハイブリッド手術室



子育て支援事業 出産・子育て応援給付金支給事業

R5当初予算額
(子育て支援事業) 60,404千円
(出産・子育て応援給付金支給事業) 85,772千円



子育て支援事業

核家族化，小家族化が進んでいることから，子育て家庭が孤立しないよう，妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援と子育て世帯の経済的な負担の軽減を図ります。

● 子育て応援ギフトカタログ

子育て世代包括支援センターで，妊娠32週以降に保健指導を受けた妊婦または出生届を提出した保護者に，子育てに役立つ品物 **1万5千円分** を**選べるギフトカタログ**を贈呈します。
※「子育てタウン」アプリから注文ができます。



● 子育て応援券

小学校入学を控えたお子さんをお持ちの保護者に，市内協賛店で小学校入学に役立つ品物等を購入できる **3万円分のギフト券**を贈呈します。



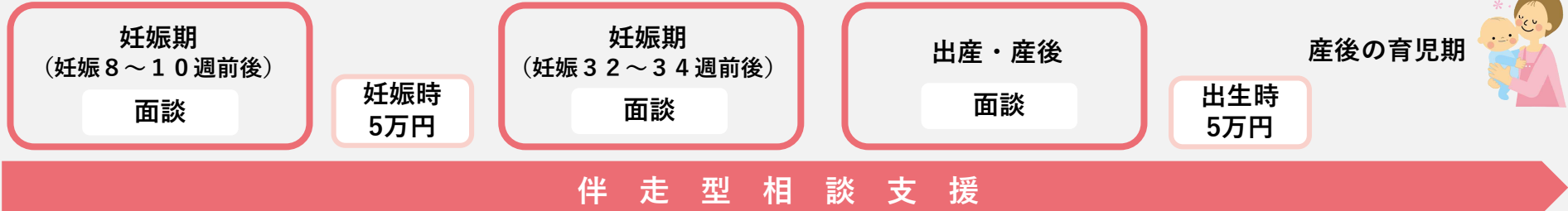
出産・子育て応援給付金 支給事業

妊婦や乳児のいる家庭を対象に伴走型相談支援に向けた面談やアンケートなどに応えていただいた後に **計10万円（妊娠時5万円・出産時5万円）**を給付します。

目的

妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じ，様々なニーズに即した必要な支援につなぐ伴走型の相談支援の充実と経済的支援の一体的な実施により，安心して出産・子育てができるようにします。

妊娠期から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と経済的支援



ニーズに応じた支援（両親学級，地域子育て支援拠点，産前・産後ケア，一時預かり等）

対象者

- ・妊娠届出時に面談を受けた妊婦
- ・出生届出後に面談を受けた乳児の養育者

負担割合

出産・子育て応援給付金 国2/3，県1/6，市1/6

健康増進事業

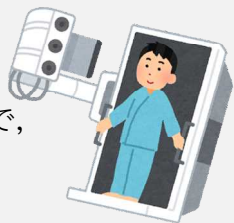
目的 各種がん検診や住民健診等を受診しやすくし、生活習慣病等の早期発見を図ります。

また、健康教育等により、市民の健康に対する意識の向上や行動変容を促し、健康の保持・増進を図ります。

主な事業

がん検診 **無料!** ← **神栖市独自!** → 住民健診 **無料!**

肺・胃・大腸・乳・子宮・前立腺がん検診と、肝炎ウイルス検査、胃がんリスク検診（ピロリ菌）の自己負担金を無料とすることで、受診しやすくします。



生活習慣病予防健診（16歳～39歳）の基本項目分の自己負担金を無料とすることで、受診しやすくします。 ※神栖市国保被保険者（40歳～74歳）及び後期高齢者医療制度被保険者（原則75歳以上）も、別事業により無料化

かみす健康マイレージ ← **神栖市独自!** → 生活習慣病予防対策の疫学研究

市民の主体的な健康づくりを応援するため、5つの健康目標のうち、3つ以上達成した方に、抽選で800名に景品をプレゼントします。

【昨年度景品例】コードレス掃除機、空気清浄機、協賛企業からの各種協賛品 など



筑波大学と協働で、働き盛りの年代における高血圧症や糖尿病等の生活習慣病の予防を図るための、検査・研究を行います。

【予定内容】市民の筋力検査を実施し、循環器疾患との関連を調べる。

目指そう！
健康長寿！



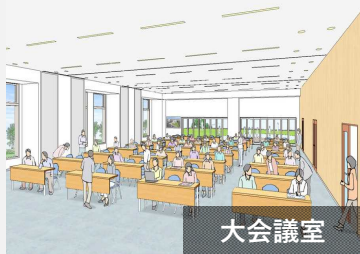
新 はさき保健・交流センター管理運営事業 はさき保健福祉センター運営事業

概要

波崎、矢田部及び土合地域における地域の交流を育み保健福祉の充実を図るため、地域交流の促進、健康づくりや妊娠、出産、子育て支援の拠点施設を開設します。さらに市内2つめの子育て世代包括支援センターを設置することで妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を行います。

はさき保健・交流センター管理運営事業

- ・各種イベントや講演会を開催
- ・地域の会合、趣味のサークル活動、法人利用など多様な用途に活用できるスペースを提供
- ・施設の適切な維持管理の実施



はさき保健福祉センター運営事業

【乳幼児の支援】

- ・発育栄養相談、家庭訪問
- ・乳幼児健診（4か月児，1歳6か月児，3歳児）



【成人の健康づくり支援】

- ・住民健診，がん検診の実施
- ・健康相談，保健指導



【予防接種予診票の発行】

- ・乳幼児や成人等の予防接種に係る予診票の発行・再発行

【子育て世代包括支援センター】

- ・子育てコンシェルジュの配置
- ・母子健康手帳の交付
- ・妊産婦一人ひとりに合った支援プランの作成



重 災害等対策事業 防災訓練事業

津波避難施設整備

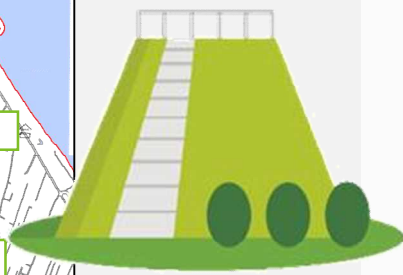
（令和5年度当初予算：9,383千円）

目的

舍利浜地区における、津波から逃げ遅れてしまう可能性のある避難困難者の解消を図るため、津波避難施設（高台）の整備に向けた実施設計を行います。

概要

想定避難人数 300人
 避難施設の高さ 5m
 避難スペースの面積 400㎡



食糧・保存水・資機材の購入

（令和5年度当初予算：25,092千円）

目的

東日本大震災時の経験を踏まえ、現在の人口の約10%に当たる10,000人が1週間生活できる食糧・保存水を備蓄する他、避難所運営に使用する資機材を整備します。

実施内容

- 令和5年度に期限を迎える食糧（アルファ米、粉ミルクなど）及び保存水を更新します。
- 足腰の悪い高齢者等の避難所への避難を想定し、簡易ベッドを追加整備します。



防災訓練の実施

（令和5年度当初予算：2,405千円）

目的

住民参加型の避難訓練を年に2回実施し、洪水や津波からの避難に関し、避難先や避難経路の確認を行うとともに、体験型の総合防災訓練により更なる防災意識の高揚を図ります。



重 新可燃ごみ処理施設整備事業

目的

神栖市・鹿嶋市の可燃ごみを処理する固形燃料化施設の老朽化等に伴い、新たな可燃ごみ処理施設を整備し、地域の公衆衛生の向上と維持を図るとともに、地域の循環型社会形成の中核施設としてエネルギー回収等を行います。

また、両市の可燃ごみを効率的に収集・運搬するため、可燃ごみ中継施設を整備します。

収集体制

神栖市のごみ
(神栖地区)

神栖市のごみ
(波崎地区)

鹿嶋市のごみ

波崎可燃ごみ
中継施設

鹿嶋可燃ごみ
中継施設



スケジュール



企業・港湾振興事業

目的 産業拠点としての鹿島臨海工業地帯の競争力強化を図るとともに、企業誘致を推進し、安定した雇用を確保します。鹿島臨海工業地帯の産業活動を支える鹿島港の整備促進と機能拡充を図ります。

概要

- 1.立地環境整備など鹿島臨海工業地帯の競争力強化の取り組みを推進（事業所の新增設に係る課税免除の実施等）
- 2.コンテナ貨物の荷主等への助成

総事業費

24,700千円

事業主体

鹿島港振興協会

総事業費に対する負担割合

県:35%(8,645,000円), 市:35%(8,645,000円)

荷役企業等:30%(7,410,000円)

うち神栖市の負担額は7,780,500円

令和5年度から新たに追加・変更した助成内容

●荷主への助成

航路の新規利用

陸上輸送から海上輸送への転換促進のためコンテナ1本あたり8,000円

航路の継続利用

陸上輸送距離を短縮した荷主に対しコンテナ1本あたり5,000円

大口利用

一律50万円であった助成額を、コンテナ取扱本数に応じて20万円・50万円・100万円に区分し一部拡充

●新規航路を開設した船会社

コンテナ1本当たりの助成額を2,000円から3,000円に増額

●新規利用企業開拓支援

荷主と船会社との間で調整を担う海運貨物取扱業者へ、利用者への対象額の2割相当分を助成



農業振興事業

目的

農業従事者が減少する中、持続可能な力強い農業を実現していくため、ピーマンをはじめとした神栖市産農産物のブランド強化・PR等を行い、農業を通じた地域の活性化を図ります。

新規就農者育成支援

① 新規就農者育成総合対策事業費補助金 R5予算額 7,500千円

(1) 経営発展支援事業

経営拡大をする方向け：最大750万円

(2) 経営開始資金

生活安定補助：年最大150万円，最大3年間

国補事業



● 新規就農者等支援事業費補助金 R5予算額 5,300千円

農業用機械の取得：1/3以内，上限50万円

農業用パイプハウスの導入：1/3以内，上限100万円

荒廃農地の再生作業経費：1/2以内，上限50万円



② 夢のひろば須田 R5予算額 17,390千円

地域住民で結成する「花と緑の会」が主体となって、市民が憩うことのできる空間の創出を目的とし維持管理を行います。



R5実施予定

③ 水洗トイレ整備

④ 農地利用効率化等支援交付金

R5予算額 57,694千円

経営改善に取り組む場合に、必要な農業用機械・施設等の導入を補助

国補事業



生産施設

補助金額 補助率：3/10

補助上限：個人・法人300万円

先進的農業経営確立支援タイプ法人1,500万円，個人1,000万円

魅力ある産地づくり支援事業費補助金

R5予算額 1,000千円

新たな生産・加工・販売・流通の仕組みを構築する方に対する補助



補助金額 補助率：1/2以内，補助上限：50万円

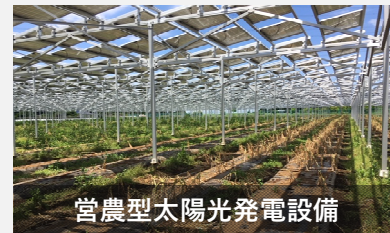
みどりの食料システム戦略事業交付金

R5予算額 18,150千円

地域の再生エネルギー資源を活用した地域循環型エネルギーシステムの構築のための営農型太陽光発電のモデル的取組等を補助

補助金額 補助率：10/10

国補事業



営農型太陽光発電設備

太陽光発電設備機器に係る経費のみ1/2以内

重 園芸振興事業

目的

日本一の出荷量を誇るピーマンなどを作付する市内園芸農家に対し、付加価値・収益性向上のための機械導入や農作物の安定生産のための支援、農業用廃プラスチック適正処理等の支援を行うことで、園芸農業の振興を図ります。



新 燃料費高騰対策事業費補助金

R5予算額9,000千円

燃油価格が一定以上高騰した場合に補填金が受けられる「施設園芸セーフティネット構築事業」への加入を促進するため、積立金の一部を市が補助



暖房機

補助金額

補助金額：3円/L×燃油使用量
事業主体：農業者

儲かる産地支援事業費補助金

R5予算額 21,000千円

生産性・付加価値向上のための機械等導入や、ICT・高性能機械の導入等に対し補助

補助金額

補助率：事業費の1/2
(県補助額1/3, 市補助額1/6)
事業主体：農協・営農集団



農業用ドローン

農業用廃プラスチック収集対策

(神栖市農業用廃プラスチック収集対策協議会)

R5予算額 12,142千円

市、JAなめがたしおさい、出荷団体等が連携しながら、市内の農業者を対象に集団回収を実施するとともに、廃プラスチックの適正処理を推進



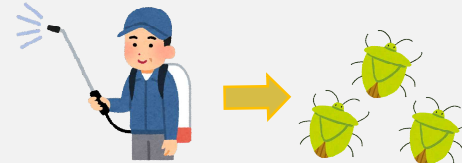
回収の様子

安全安心な農産物推進事業費補助金

R5予算額 12,400千円

病虫害の適切な防除を推進し、農薬使用を減らすことで環境負荷の軽減、安全安心な農産物の生産を図る

- ┌ 生物的防除 (天敵昆虫)
- └ 物理的防除 (粘着シート)



補助金額

補助率：天敵昆虫・防除資材購入経費の10%以内
事業主体：農協・営農集団



水産業振興事業

目的 市の重要基幹産業である水産業の維持安定に努め、漁業・水産加工業の振興を図ります。

水産業元気アップ支援事業補助金 (令和5年度当初予算：5,000千円)



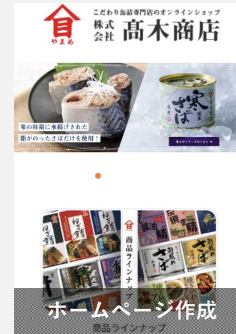
事業内容

水産業の活力の増進と持続的な発展を図るため、意欲ある漁業者や水産加工業者等の新たな商品開発や販路開拓等の多様な取り組みを支援します。

対象事業

- 地元水産物を活用した新たな加工品開発・商品化
- 活魚出荷に関わる設備等の導入
- 他業種と連携した地産地消や観光漁業の取り組み
- 産地直送や新たな販売先の開拓 等

補助金活用事例



その他、水産業振興のための補助事業

- 魚食普及事業：各種イベントでの無料配布や料理実演などの魚食普及活動
- 内水面漁業振興事業：しじみ、ふな等の放流や人工養殖事業など、水産資源の回復に向けた取り組み
- 海面・内水面小型船漁業振興事業：種苗放流や新漁場開拓の資源調査など、資源管理型漁業の強化 等



重 スポーツツーリズム推進事業

目的

交流人口の増加及び地域経済の活性化を図るため、各種スポーツ大会や合宿に対する開催支援や誘致活動などを行い、スポーツツーリズム推進協議会と連携しながらスポーツツーリズムを推進します。

概要

「知る」「来る」「満足する」をスローガンに、各種競技団体等へのプロモーション活動を通して、新規スポーツイベントやトップスポーツ合宿の誘致、さらには合宿地としての満足度向上に向けた事業を行います。

知る

- スポーツ協会等への誘致活動
- スポーツ雑誌への広告出稿
- インターネット検索サイト等への広告出稿
- スポーツツーリズムEXPOへの出展
- インフルエンサー活用

来る

- スポーツイベント等の開催
- スポーツツーリズム推進等助成金
- 新**大学生誘客戦略
大学生の合宿誘致を行います。

満足する

●**新**動作解析導入

スポーツデータの取得や分析等ができるAIカメラを用いた動作解析を導入し、魅力ある合宿地としての付加価値向上を目指します。

<R4実績>



スポーツツーリズムEXPO出展



かみずバスケットボールフェスタ



レスリング女子日本代表強化合宿



動作解析実証実験

重 観光振興事業

海水浴場誘客促進事業

目的

海水浴場誘客促進のため、市外に向けたPRやビーチイベントを実施するほか、海水浴場への誘客促進につながるイベント等を実施する事業者に対する補助金を創設します。

事業内容

PR

- ・ラジオCM
- ・市外の飲食店へ広告掲載
- ・高速道路SAへポスター掲載



新 ビーチイベント

砂浜を活用した誰でも参加できるビーチイベントを実施。



新(仮)海水浴場誘客促進事業補助金

対象事業：海水浴場でのイベントや講座等の開催、海の家の出店

補助率：事業開催に要する経費の2分の1 (人件費は除く)

上限金額：1件あたり30万円



フィルムコミッション事業

目的

市内で撮影された映画の公開にあわせて撮影場所の紹介等を行い、市のPR及び魅力向上を図ります。

事業内容

映画のロケ地と観光スポットを掲載したコラボマップやノベルティグッズを作成しイベント等で配布するほか、パネル展の開催を予定。



● 住環境整備事業

整備の基本方針

波崎東明神周辺地区の建物密集と接道不良を解消し、防災性の向上を図りつつ、にぎわいのある住環境の創出を目指します。

① "みち"づくり

地区の骨格となる防災道路（幅員6m）の整備
建替えを可能にする生活道路（幅員4m）の整備

② "みどり"づくり

身近な公園・広場の整備

③ "にぎわい"づくり

地区に点在する空閑地の利用による人口増加など

整備効果

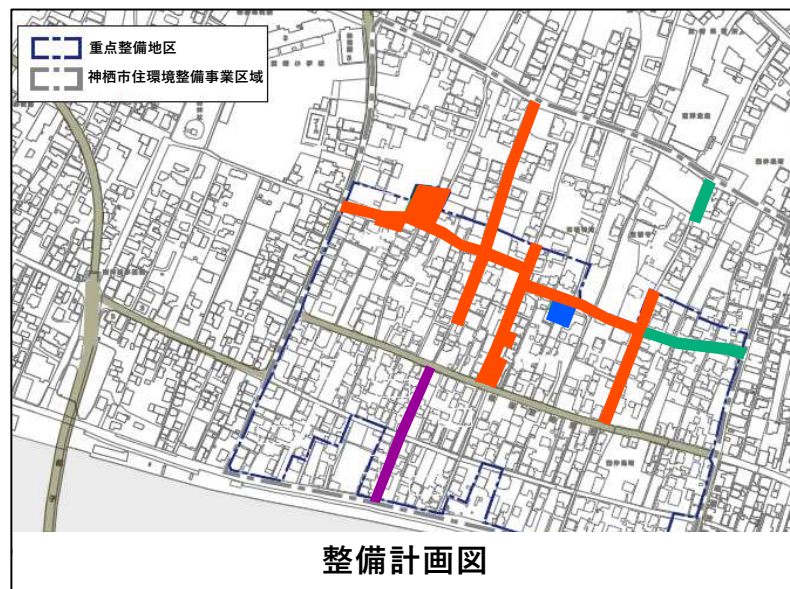
- 道路、公園の整備による防災性の向上
- 接道不良の解消による建替えの促進
- 空閑地の利用促進

令和5年度 主な実施内容

公園新設工事	面積 = 約350㎡
市道1450号線東側整備工事実施設計	延長 = 約110m
市道1015号線北側整備工事実施設計	延長 = 約60m
市道1285号線整備に係る補償費の算定	

これまでの整備状況

市道整備	5路線	総延長 = 約865m
公園整備	1箇所	総面積 = 約1,000㎡
ポケットパーク整備	2箇所	総面積 = 約440㎡



- 整備済箇所
- 整備箇所
- 実施設計箇所
- 補償費算定箇所

市営住宅建替事業

概要 公営住宅長寿命化計画により、低所得者の居住の安定を図るため、老朽化が著しい市営住宅を集約し、日の出町地区に1棟50戸の市営住宅を建設します。

完成イメージ図



津波の時は屋上に緊急避難できるよ

位置図



建替箇所



解体する東町住宅

事業費（3カ年継続）

◎総事業費	2,004,937千円
○解体工事	350,867千円
○建築工事	1,630,090千円
○施工監理	23,980千円

建築設計概要

- ・建物構造 R C 造
- ・階数 3階（エレベーター設置）
- ・延床面積 3,269㎡（敷地面積 6,052㎡）
- ・住戸 3DK29戸、1DK21戸
- ・その他 駐車場、駐輪場ほか

スケジュール

令和4年度
工事発注・解体工事

令和5年度
解体工事・建築工事

令和6年度
完成予定



重 空家等対策事業

目的

- ・管理不全な空家等の所有者等に対し適正な管理を促し、倒壊等の恐れがある危険な空家等の減少を図ります。
- ・空き家の利活用を通じて、良好な住環境の確保及び空き家を活用した移住の促進を図ります。

空家解体支援事業補助金

9,900千円

概要

第三者に被害を与える恐れのある特定空家等及び管理不全状態の空家等を減少させるため、所有者が自主的に行う解体工事の費用の一部を支援します。

①特定空家等解体補助

交付額：1,000千円

②不良住宅空家解体補助

交付額：700千円

③管理不全状態の空家等解体補助

交付額：500千円



※交付額は上限額

空家利活用促進事業補助金

5,200千円

概要

空家バンクに登録されている物件又は成約された物件に対し、流通促進及び居住性向上のために実施する改修や家財道具処分等の費用の一部を支援します。

①改修事業補助金

対象：リフォーム全般

交付額：1,000千円

1,200千円（移住者）



②家財道具処分事業補助金

対象：空家内の家財道具処分

交付額：100千円

③成約奨励金事業補助金

対象：成約物件の所有者と契約者

交付額：50千円(両者にそれぞれ交付)

※交付額：①及び②は上限額，③は定額

移住モデル事業導入調査業務委託

550千円

概要

空き家を所有者から借り上げ、民間の資力を活用し、移住者希望者向けのお試し住宅等を整備及び運営するモデル事業導入の可能性を検討します。

また、空き家の自然流通を活発化させるための市場環境形成についても併せて検討します。



地籍調査事業

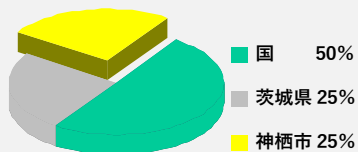
地籍調査とは

地籍とは、いわば「土地に関する戸籍」のことです。地籍調査事業では、国土調査法に基づき、一筆（土地の単位）ごとに土地の所有者・地番・地目などを調査し、境界の確認と精度の高い測量を行い、地図と簿冊（地籍図と地籍簿）にとりまとめていきます。

その結果をもとに、法務局（登記所）に備えてある当市の過去の「公図」や「土地登記簿」の記載内容が修正され、地籍の明確化が図られます。



事業費の負担割合



事業概要

確かな境界線 豊かなまちづくり

- 地籍図及び地籍簿作成、閲覧等
太田但馬山Ⅰ地区
- 一筆地調査
日川Ⅱ-1地区
- 一筆地調査及び測量
太田但馬山Ⅱ地区



地籍調査の効果

地籍調査が行われると、土地資産が保全され、相続や土地取引がスムーズに進むほか、災害復旧の迅速化、境界トラブルの未然防止、公共事業の円滑化、課税の適正化など、様々なメリットが生まれます。

地籍調査事業の流れ (事業計画・準備)



境界は所有者の立会と合意で！



閲覧で成果を確認！

対象区域ごとに説明会を開催

土地の境界を確認
(一筆地調査)

一筆ごとに測量を実施

「地籍図」と案
「地籍簿」を作成

地籍調査の成果を確認
(閲覧/訂正)

県の認証、国の承認後、法務局(登記所)へ送付



市道整備事業・市道補修整備事業

目的

生活道路において、未整備道路の舗装及び側溝の整備をし、通行性や利便性の向上を図ります。
 また、主として交通量の多い道路等について、長期的視野で計画的に改修工事を実施し、経年劣化及びわだち等を解消することにより、良好な道路機能を維持します。



●市道整備事業

測量設計監理委託料 (新設) 38,000千円
 工事請負費 (新設) 170,000千円
 その他 3,711千円

< R 5 年度 主な新設路線 >

神栖地区 市道8-773線 外2路線
 波崎地区 市道1248号線 外4路線

●市道補修整備事業

測量設計監理委託料 (維持) 41,000千円
 工事請負費 (維持) 482,000千円
 その他 429,551千円

< R 5 年度 主な改修路線 >

神栖地区 市道8-105号線 外5路線
 波崎地区 市道2239号線 外3路線

市道8-101号線 (神栖市東和田地内・舗装改修)



北公共埠頭雨水幹線整備事業

事業概要

- 浸水実績地区の被害軽減を目的に整備します。
- 地区計画を見据え、上流（浸水周辺箇所）から段階的に管渠を整備し、完成区間に貯留機能を持たせることで、全線完成を待たずに早期の整備効果を見込みます。

スケジュール

北公共埠頭 1号雨水幹線（神栖地区、平泉東地区）

平成25年度から整備工事に着手し、雨水貯留管として完成した区間の暫定使用を開始しました。令和3年度からは、北公共埠頭（鹿島港）へ排水ができるように放流渠整備工事を進めています。

整備効果



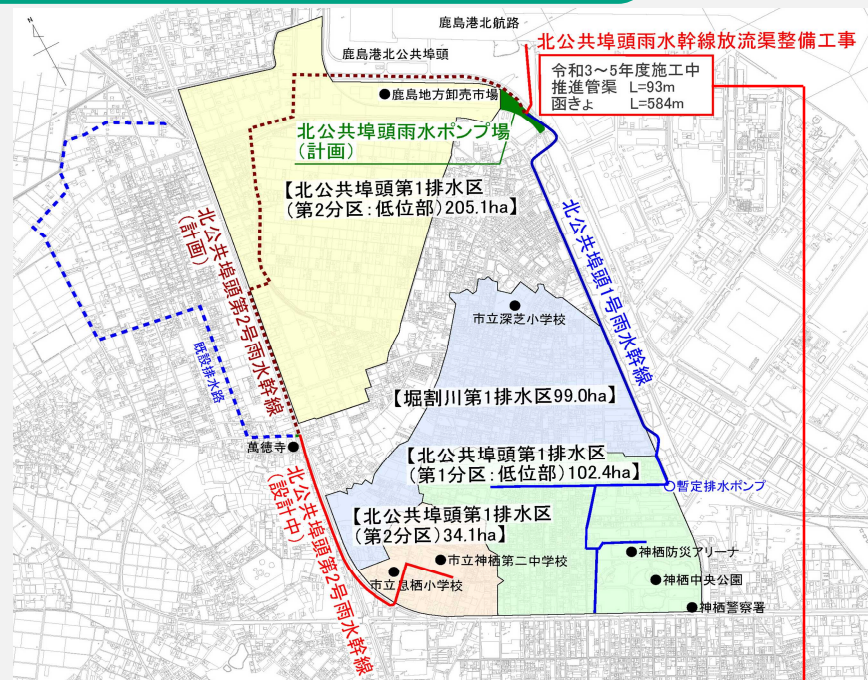
整備前



暫定使用開始後

浸水被害軽減

北公共埠頭雨水幹線整備事業計画（案）



施工状況



施工中(令和5年1月現在)



推進施工機械(直径3.0m)

重 雨水排水対策事業

R5当初予算額(排水路維持管理事業)	561,759千円
R5当初予算額(市道整備事業)	43,700千円
R5当初予算額(市道補修整備事業)	47,200千円
R5当初予算額(農業用排水路等管理事業)	107,250千円
(再掲予算含む)	合計759,909千円



目的

浸水実績のある地区を中心に、側溝及び排水路を整備し、長期的視野で整備効果を検証しながら、計画的に、改修工事等の雨水排水対策を実施します。また、既存の老朽化した排水路を改修し排水機能を維持します。

事業概要

●排水路維持管理事業

- ・須田団地雨水排水路整備工事
- ・本郷地区貯留槽設置工事
- ・東深芝地区雨水管渠補修工事 等

●市道整備・市道補修整備事業

- ・東宝山地区道路改修工事
- ・浜新田地区側溝改修工事
- ・平泉地区舗装新設工事
- ・横瀬団地・西宝山地区側溝新設工事

●農業用排水路等管理事業

- ・波崎高野地区排水路改修工事
- ・矢田部仲新田地区排水路改修工事 等

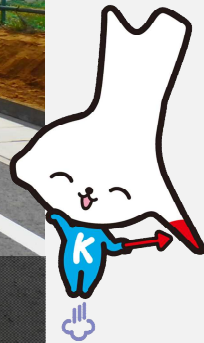
冠水対策 施工例 (3息栖真崎地区排水路改修・市道8-1676号線側溝新設工事)



施工前
大雨等の際、常陸川の水位上昇によって道路の冠水が起こる状態。



施工後
道路両側へ側溝を整備し、道路全体の高さを上げる等の改修。



重 学力向上推進事業

目的

学習支援体制の充実や教職員の資質向上を図り、児童生徒の確かな学力の定着を目指します。

主体的・対話的で深い学びの実現

■教職員の指導力の向上

- 1) 校内研修の支援やその核となる教員の育成により、各校の授業改善並びに神栖市授業スタイルの自校化・自分化を目指します。
- 2) カリキュラム・マネジメントによる育むべき資質・能力の明確化と教職員の協働体制の確立を図ります。



全国学力・学習状況調査結果の分析と授業改善

児童生徒の学力や学習状況を把握・分析することにより、教育活動の結果を検証し、授業の改善を図ります。



部活動の地域移行

■生徒の多様なニーズを踏まえた活動環境の整備

多様化する生徒の活動ニーズに応えるため、地域移行と地域クラブ活動の環境を整備します。

■学校の働き方改革を踏まえた運営体制の構築

部活動指導員の活用を促進します。



学習支援体制の充実

■きめ細やかな指導体制

市教諭、学習指導補助員及び学習指導補助教員を配置し、少人数学級編制、チームティーチングなど、一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな指導を行い基礎的・基本的な学力の定着を図ります。

■キャリア教育の推進

児童生徒が将来の見通しをもち、粘り強く学習に取り組むため、市内外の企業・事業所等と教育分野が連携し、意見交換や交流活動を展開する「キャリ☆フェス神栖」を通して、学ぶ意義や働くことの大切さに気づく機会を設けます。



■英語力向上

- 1) British Hills（福島県天栄村）やイングリッシュキャンプでの研修を通じて英語力や国際感覚を育成します。
- 2) 民間の外部検定試験GTECを活用し、英語力の伸びと課題を把握し、教員の指導改善のPDCAサイクルを確立します。

■放課後こども教室

主体的に学習や体験活動に取り組む場所をつくり、豊かな心を育み、基礎学力の向上を目指します。



小・中学校給食費の無償化

概要

コロナ禍等における保護者の経済的負担を軽減するため、令和2年度から引き続き児童・生徒の給食費を無償化します。

対象

市内の小中学校に在籍する児童・生徒の学校給食費

実施期間

令和5年4月から令和6年3月までの1年間

保護者が負担していた給食費が
無償になります！！

1年間の保護者負担額

小学校児童 24,860円

中学校生徒 27,060円

神栖市の食材を使ったメニューや季節のメニューなど、工夫を凝らしたおいしい給食を提供しています！



まるごとかみすの日

神栖市産ひらめフライ
小麦豚の沢煮椀 など



季節の献立（冬至）

カボチャのシチュー
チキンのオープン焼き など



教育委員会 第一学校給食共同調理場

新 重 第一学校給食共同調理場整備事業

事業目的

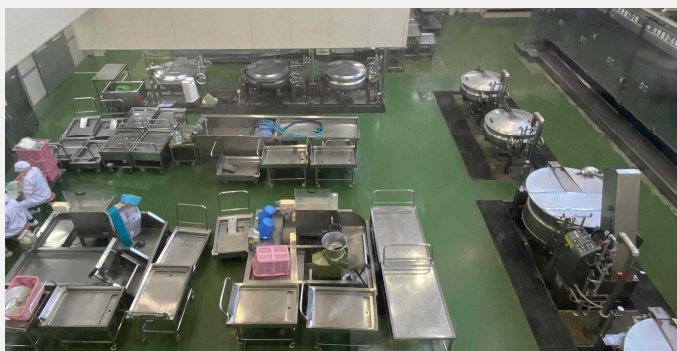
市内3か所の学校給食共同調理場では市立小中学校22校及び幼稚園4園に給食を提供しています。将来にわたって安全で安心な学校給食の安定的かつ継続的な提供を行うため、施設の老朽化が著しい第一学校給食共同調理場を整備します。



施設・設備の状況



施設外観



調理室（調理機器）

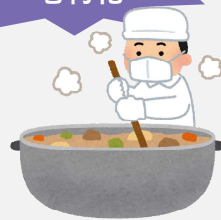
施設の老朽化

屋根防水の劣化
雨漏り

アレルギー食
調理室の未整備

調理機器の
老朽化

平成3年に建築され既に30年以上経過し、施設・設備の老朽化が著しく、修繕等を繰り返しながら調理能力を維持している状況であるため、更新の時期を迎えています。

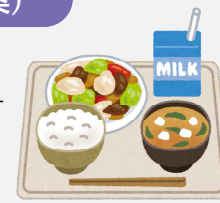


給食提供対象校数

第一学校給食共同調理場	平成3年 整備
小学校4校，中学校2校，幼稚園2園	
第二学校給食共同調理場	平成28年 整備
小学校6校，中学校3校，幼稚園2園	
第三学校給食共同調理場	平成20年 整備
小学校4校，中学校3校	

スケジュール(案)

令和5年度	基本計画策定
令和6年度	基本・実施設計
～	建設工事
令和10年度	給食提供開始





矢田部公民館管理運営事業

目的 矢田部公民館は昭和57年に建築され生活文化の振興，社会福祉の増進に必要な施設ですが，老朽化・塩害等による経年劣化などが進んでいることから，長寿命化計画による劣化度調査を基に，安全・安心な施設の維持管理を行います。

施設概要

施設名	矢田部公民館
構造	RC（鉄筋コンクリート造り）
建築年	昭和57年
延床面積	3,283.23㎡



工事概要

工事内容	屋根・防水・外壁・その他の改修予定
工事費等	350,561千円（3カ年概算）
工期	令和5年度～令和7年度

劣化状況

現状，地震や暴風雨時において，外壁等の爆裂による落下物，館内数力所からの雨漏り等が発生しています。

特に爆裂に伴う落下物は第三者被害をもたらす恐れがあり，日常の目視点検では高所箇所を点検することは困難で未然防止することができない状況です。



**概算予算
工程予定**

◆R5事業費 12,070千円

【内訳】

工事請負費	10,000千円
監理委託料	2,070千円

◆R5年度第4 四半期

設計単価精査・監理発注事務
準備工着手予定

◆R6事業費 270,767千円

【内訳】

工事請負費	262,487千円
監理委託料	8,280千円

◆R6年度全期間

改修工事施工

◆R7事業費 67,724千円

【内訳】

工事請負費	65,622千円
監理委託料	2,102千円

◆R7年度第1 四半期

改修工事施工
完成予定





かみす防災アリーナ運営事業

令和5年度 実施事業

- ・アリーナ施設購入費（PFI 本体事業） 502,152千円
- ・施設管理業務委託（PFI 本体事業） 361,009千円

目的

- ・平常時はスポーツ振興を目的としたプロスポーツ大会や、各種イベントを誘致し、市民の憩いとにぎわいの場所として、神栖市をPRする。
- ・災害時には、地域の避難所及び救援救護活動等の防災拠点として運営します。

各種イベント誘致

主なプロリーグ開催実績

- ・ Bリーグ（男子プロバスケットボール）
- ・ Tリーグ（卓球プロリーグ）
- ・ Fリーグ（男子フットサル）
- ・ 新日本プロレス
- ・ 中体連および高体連の関東大会、全国大会

その他、各競技のトップアスリートによるスポーツ教室、講演会や防災イベントなど、様々なイベントを実施し、市内外からこられた方に神栖市を広くPRします。

施設概要

- ・ 所在 神栖市木崎1219-7
- ・ 構造 鉄骨造 2階建て
- ・ 建築面積 約13,500㎡
- ・ 延床面積 約19,000㎡



かみす防災アリーナ 外観



茨城ロボッツ公式戦



Tリーグ公式戦

重 運動施設整備事業

背景

市では、「スポーツタウン神栖」の実現を目指しています。
市には約40の体育施設があり、様々なスポーツ施策を展開していますが、施設の多くが築年数30年を経過しています。より一層のスポーツ振興を図るにあたり、市内既存施設を一体的にとらえたりリニューアル等が必要です。

●中核的な役割を担う運動施設の整備と既存の運動施設の計画的な改修を進めます。

スポーツタウン神栖の実現には施設の
リニューアルが必要！



R5年度実施予定 | 市内で段階的整備の推進 |

計画・設計業務委託

- 海浜運動公園改修基本計画（温水プール・野球場エリア）
 - 海浜運動公園改修基本設計（テニス・サッカー場エリア）
- 市民のスポーツ利用増進と利便性の向上を図るとともに、国内大会や合宿地としての利用を促進していきます。

改修工事

- 土合運動広場防球ネット設置工事
- 海浜球場トイレ改修工事
- 海浜運動公園公衆用トイレ改修工事

安全・安心なスポーツ環境づくりを図ります。



野球場



テニスコート



およぐ人専用

温水プール



コミュニティセンター管理運営事業

目的 まちづくりの拠点であり、生涯学習の場でもある大野原コミュニティセンターの改修工事を実施することにより、公共施設としての性能・機能を向上し、地域に根ざしたコミュニティづくりの更なる推進を図ります。

建物概要



神栖市大野原コミュニティセンター 建築 平成元年度
鉄筋コンクリート造 地上2階建て 延床面積1,203㎡

主な工事内容

外壁塗装

外壁の塗膜を剥がした上、ひび割れ、鉄筋爆裂部等を補修し、新たに塗装し直します。



外壁の状況

屋上防水

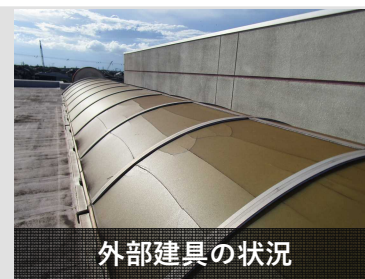
劣化がみられる屋上防水を更新し、金属屋根は錆止め処理をした上で保護塗装します。



屋上の状況

外部建具改修

外部建具まわりのシーリングを打ち替えし、劣化が著しい屋上のトップライトは全面交換します。



外部建具の状況

スケジュール

● 令和5、6年度継続事業



令和5年9月～
改修工事着工

通常開館
※一部利用制限有り

令和6年9月
改修工事完了



令和6年10月～
通常開館

重 地区活動支援事業

目的 地区における経費の軽減や区民の交流・活動をサポートするため、様々な補助金制度を設けて地区活動を支援します。

地区を取り巻く課題

地区は、市の最も基本的な協働のパートナーであるため、市をあげて地区加入促進及び脱退防止に取り組む必要があります。また、地区未設定区域（土合本町）における地区の設立協議が課題です。

令和5年度の実施内容

モデル地区を選定し、区役員や区民の意見を取り入れた新たな地区加入促進・地区脱退防止策を検討します。

各種交付金、補助金等について

①地区行政経費交付金（予算額：19,120千円）

区民の区費に対する経済的負担を軽減し、地区運営の経済的安定化に寄与するため、地区加入世帯数を基に交付金を交付します。

区分	加入世帯100戸未満	加入世帯100戸以上
1地区当り	110,000円	100,000円
1戸当り	600円	700円

②地区集会所火災保険料助成金（予算額：780千円）

地区集会所の火災等の事故及び自然災害等に係る保険料の全部又は一部を助成します。

区分	保険料が1万円未満	保険料が1万円以上
助成金	保険料の全額	10,000円

③地区集会所建設等補助金（予算額：13,729千円）

区民の交流や活動の拠点となる地区集会所の建設・増設・補修・解体に対し、その経費の一部を補助します。

区分	補助率	限度額	備考
建設費	2/3	1,200万円	※建物の構造により限度額の算出が変わります。
増築費	2/3	600万円	
補修費	2/3	120万円	
解体費（木造）	2/3	180万円	
解体費（木造以外）	2/3	200万円	





重 地域ポイントカード事業

目的 市が開催するイベント等の参加者に対し、市内店舗等での買い物に利用可能なポイントを付与することにより、市民の地区加入やイベント等参加への動機付けと、市内事業者の振興を図り、地域の活性化に繋がります。

概要

市内店舗(神栖ポイントカード加盟店)でお買い物をすると・・・

市が開催するイベント等に参加・協力すると・・・



事業にかかる主な予算

主な予算	予算額(千円)
ココくんポイント付与経費	13,123
新規加盟店への事業導入支援	6,028

ココくんポイント付与事業一例(予定)

イベント等	付与P数
高齢者運転免許自主返納支援事業	11,000
市民健康講座への参加	50

かみすポイントカードは2種類!



お店でもらえる一般カード



地区加入世帯がもらえる特別カード

特別カードの特典!

- ①ココくんポイントを毎年500ポイント付与
- ②ココくんポイントを通常の2倍付与(例外あり)

●地区加入のメリット創出

本事業は、地区加入のメリット創出にも寄与しています!

- ①世帯当たり1枚の特別カードを配布します。
- ②地区活動などにもココくんポイントを付与します。



まちのにぎわいづくり事業（息栖神社周辺整備）

目的

当市が誇る歴史ある息栖神社（東国三社）の魅力を上向きさせ、市内外から多くの方々に訪れていただくことにより、定住人口及び交流人口の拡大による地域の活性化を図るため、息栖神社周辺の整備を行います。

概要

●拠点施設整備（令和5年度：実施設計）

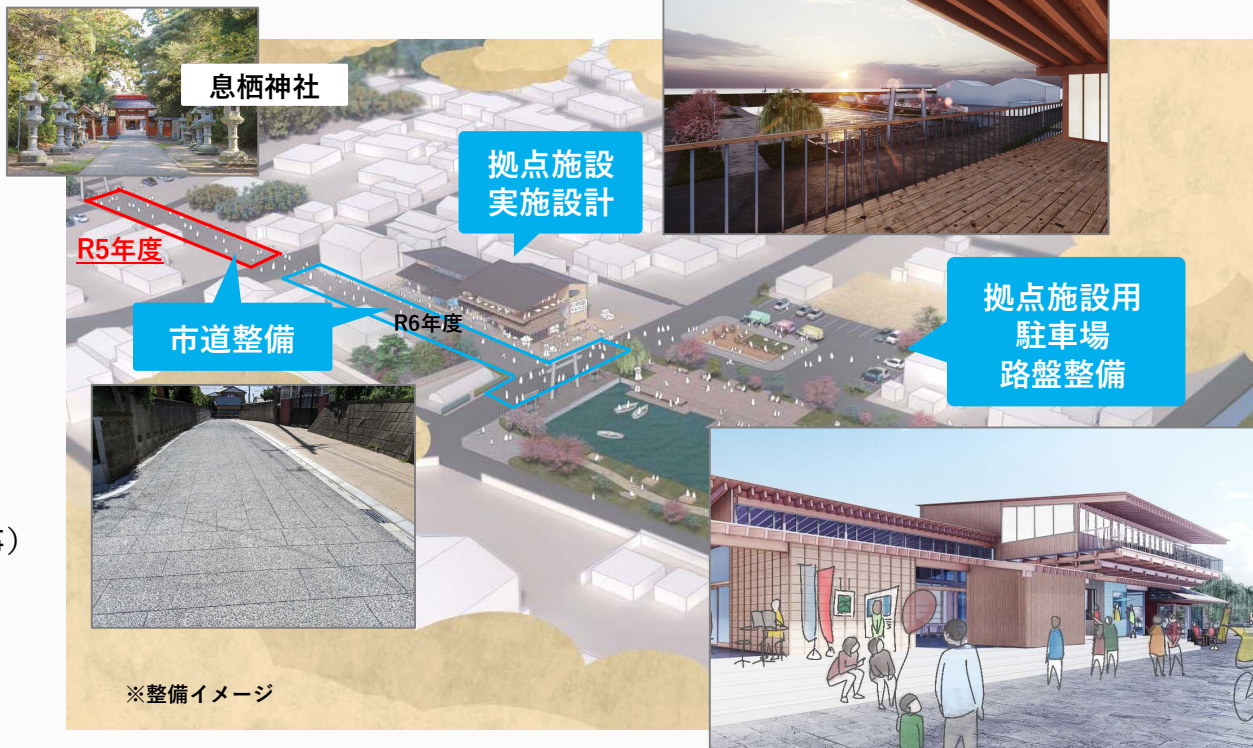
- ・市の魅力や観光地を案内する情報発信スペース
- ・市の特産品や農水産物を販売する物販スペース
- ・常陸利根川の風景を見渡せる飲食スペース

●市道整備（令和5年度：市道工事及び排水路工事）

- ・風情を演出する石畳風舗装整備
- ・歩行者と自動車の双方の安全性に配慮した整備

●拠点施設用駐車場整備（令和5年度：駐車場路盤工事）

- ・拠点施設向かいの市有地への駐車場整備
- ・駐車場一部をイベントスペースとして整備



※整備イメージ

スケジュール

令和5年度

- ・拠点施設実施設計
- ・市道工事（息栖神社側）
- ・駐車場路盤工事
- ・排水路整備工事

令和6年度

- ・拠点施設建築工事
- ・市道工事（拠点施設側）
- ・駐車場舗装工事
- ・拠点施設事業者募集

令和7年度以降

- ・拠点施設供用開始



企画部 政策企画課
都市整備部 道路整備課

● まちのにぎわいづくり事業（神之池緑地整備）

目的

市民の憩いの場である神之池緑地の魅力を向上させ、市内外から多くの方々に訪れていただくことにより、定住人口及び交流人口の拡大による地域の活性化を図るため、神之池緑地の整備を行います。

概要

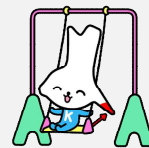
●桜を主とした樹木再配置計画策定（令和4年度～令和6年度）

- ・桜の魅力を向上させ、さらに、四季を通じて樹木や草花を楽しめる公園とするための植樹計画を策定



●幼児用遊具整備（令和5年度：整備工事）

- ・子育て環境の充実、定住人口拡大のための幼児用遊具を整備



●園路改修（令和5年度：設計）

- ・快適なランニング、ウォーキング環境づくりのための園路改修設計業務



●神之池緑地飲食施設整備（令和5年度5月頃～供用開始）

- ・公園に訪れた若い世代から高齢の方まで幅広い方々が利用できるカフェの整備



※整備イメージ

⑧ まちのにぎわいづくり事業（波崎東部地域）

目的

波崎東部地域の魅力的な地域資源や公共施設などを活用し、市内でも人口減少や高齢化が顕著な当地域へ、市内外から多くの方々に訪れていただくことにより、にぎわいを創出し、定住人口・交流人口・関係人口の拡大による地域の活性化を図るため、波崎東部地域活性化基本構想の方針に基づき、基本計画を策定します。

概要

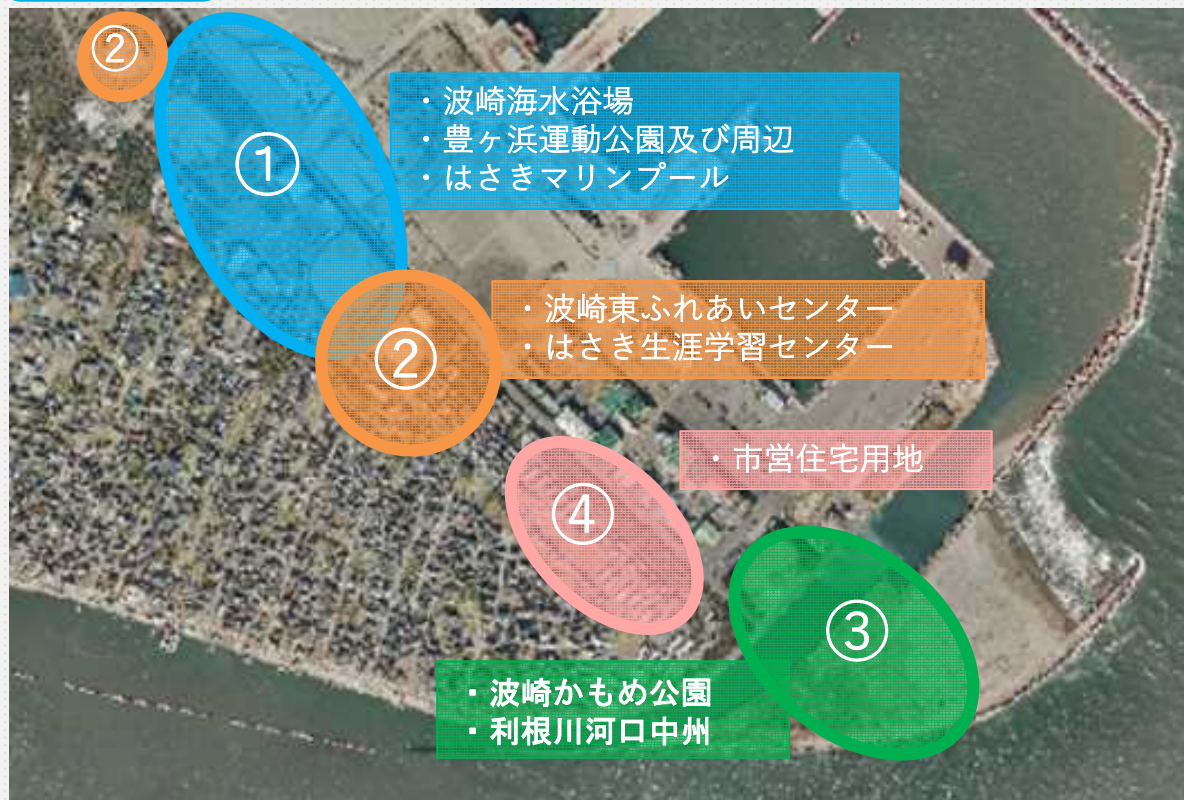
●波崎東部地域活性化基本計画の策定

- ①波崎海水浴場や豊ヶ浜運動公園を中心としたスポーツゾーンの活用
- ②波崎東ふれあいセンターやはさき生涯学習センターの施設及び用地の利活用
- ③波崎かもめ公園や利根川河口中州の利活用

●波崎東部市営住宅再編に伴う土地活用基本計画の策定

- ④波崎東部市営住宅建替に伴い発生する用地の活用

施設・資源





重 かみす子育て住まいる給付金

事業概要

移住・定住の促進と地域の活性化を図るため、子育てや高齢者と同居するために住宅を取得した場合に、その費用の一部を補助します。

○申請期限：登記原因の日等から2年以内



最大100万円



要件と給付例

年齢要件：申請者が45歳未満

同居要件：高校生相当以下1人以上 または
親もしくは65歳以上の親族



基本額

25万円

最大給付の例

基本額	25万円	
柳川中央	15万円	
子ども4人	30万円	合計
移住支援	30万円	100万円

加算条件

居住地域誘導（いずれか）

柳川中央
(市有地の購入者限定)

15万円

市街化区域

5万円

そのうち立地適正化計画
に定める居住誘導区域

さらに +5万円



子育て支援

2人目以降
子ども1人につき

10万円



移住支援

同居人含めて全員が
市外から移住

30万円



重 広報戦略事業

目的

市の多様な魅力を市内外に戦略的・効果的に情報発信し、シビックプライド（市への愛着や誇り）の醸成と定住を促進し、移住及び交流のきっかけを与え、地域の活性化を図る。

概要

① 広報戦略事業

13,914千円

子育て及び移住定住サイト作成

シティープロモーションを効果的に行い、認知の拡大を図るため、子育てと移住に関連する情報を集約した専用ホームページを作成し、子育てしやすいまち、住みやすいまちの情報を発信。



魅力PR広告発信

市全体のシティーセールスを図るため、ホームページ、SNS等を活用した広告により、観光、イベント等の魅力の情報発信を行う。



ポータルサイト保守管理

地域への愛着、誇りの醸成を図るため、魅力情報発信ポータルサイト「カミスマカ」により、市内外に本市の魅力を発信するウェブサイトの運用。

神栖市魅力情報発信ポータルサイト



PR大使・カミスココくん

5組のPR大使による本市の魅力アピール。本市の魅力情報発信にイメージキャラクターカミスココくんの利活用を促進。



ふるさと祭り東京

Twitter

カミスココくん商品
各種イベント等

② エフエムかしま『かみす放送局』 3,936千円

コミュニティラジオ放送番組制作

- ・ 鹿行地域への神栖市の施策・取組、イベント情報や魅力情報の発信
- ・ 災害時の情報提供手段



重 電子自治体推進事業

行政のDXの推進

デジタル技術やデータ等の更なる活用により、市民サービスの提供手法や事務手法を見直す「デジタル・トランスフォーメーション(DX)」の取り組みを推進し、デジタル化による市民の利便性向上と行政の業務効率化を目指します。

① オンライン手続きの拡大

市への申請・届出等について、オンラインによる申請・手続きを拡大し、利便性の向上と業務の効率化を図ります。

また、子育て・介護等オンライン化が完了した手続きについては、RPA*を導入し、自動化・省力化を進めます。

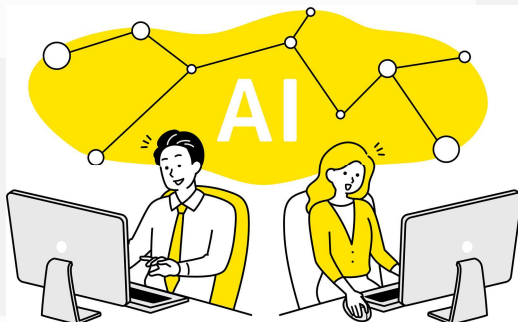
※ RPA (ロボティック・プロセス・オートメーション)
…定型業務を代行・自動化するソフトウェア型ロボットのこと。

④ デジタルデバイド対策

高齢者等が身近な場所でスマートフォン等の操作について学べる講習会等を実施することで、高齢者等に寄り添い、助言や相談を行って、市民のデジタル活用に関する不安を解消します。

② 電子決裁の推進

業務改善による行政サービスの向上とペーパーレス化の推進のため、庁内の電子決裁の拡充を進めます。



③ 業務システムの標準化・共通化

住民情報など自治体が主に使用する20業務のシステムについて、国が進める全国的な仕様標準化・共通化の動向にあわせ、R7年度末までに標準準拠システムへの移行作業を行います。

種類	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設スマホ講習会 (コミュニティセンター等) 公民館講座 (中央・矢田部) ボランティア支援員向けスマホ相談会
回数・人数	約30回・延べ340人を予定
内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 初心者編：電源の入れ方、文字入力、カメラ等 基礎編：インターネット、QRコード、地図アプリ、メッセージアプリ、キャッシュレス決済体験等 応用編：オンライン行政手続き体験等



令和4年度シニア向けスマホ講習会



重 マイナンバーカードの普及促進事業

目的 マイナンバーを利用することにより、オンラインによる申請や添付書類の削減など、役所等での手続きが簡単・便利・スピーディになります。より多くの皆様にマイナンバーカードを取得していただき、市民生活の利便性向上を図ります。

神栖市交付状況 (令和5年1月末現在)

人口に占める交付割合 57.0%
申請割合 71.9%

カード取得のメリット

本人確認書類
になる

マイナンバーの確認と、顔写真入りの身分証明書としても活用できます。

コンビニで
各種証明書が
取得できる

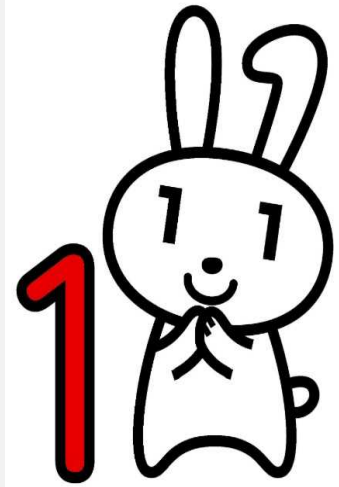
お近くのコンビニで住民票の写しや課税証明書などが取得できます。

健康保険証
として使える

本人同意のもと、医師・薬剤師と特定健診・薬剤情報なども共有できます。

行政手続きが
オンラインで
できる

確定申告 (e-Tax) やマイナポータルで子育てサービスに関する手続きができます。



取り組み カード申請や受け取りがしやすい体制を整えます

- 新** 出張申請を実施します。
- 休日・夜間の交付窓口を開設します。
- 申請手続きを窓口でサポートします。
- 申請時に一定の条件を満たす方には、マイナンバーカードを郵送交付します。



(表)



(裏)

